

瀬戸内発見伝

巻の五十六

黒井千左さん（虫明焼作家）

市の重要無形文化財保持者に認定

市教育委員会は、6月22日、虫明焼作家の黒井完治（号・千左、邑久町虫明在住）さんを、市指定重要無形文化財（虫明焼製作技術）保持者に認定しました。

黒井さんは、昭和41年に京都市立工芸指導所を修了その後、邑久町虫明に帰郷し、父で岡山県指定重要無形文化財（虫明焼製作技術）保持者であった故黒井一楽



作陶活動に励む黒井千左さん

さんのもとで作陶活動を始めました。以来40数年にわたって虫明焼の製作に取り組み、平成14年には岡山県文化奨励賞、平成19年には山陽新聞賞（文化功労）を受賞しています。

虫明焼とは？

虫明焼は、江戸時代中期に、邑久町虫明に陣屋を構えていた岡山藩家老伊木氏の御庭窯として始まったといわれています。釉薬を掛けた京焼系の優美な焼物で、特に茶道具として人気を得ています。岡山県内でも特徴ある伝統的工芸品として珍重されていて、昭和63年には岡山

県知事指定郷土伝統的工芸品に指定されています。また、虫明焼の歴史の中でかかせないのが、伊木家十四代の忠澄（三猿斎）です。三猿斎は、虫明の立場に御庭窯を築き、京都から名工として名高い初代清風と平を招きました。

清風と平が虫明で制作した「菊絵菓子鉢」は、市が所蔵する虫明焼の中でも代表作と呼べるもので、中央公民館虫明焼展示室で見ることが出来ます。

そして、京焼の名工真葛香山（宮川香山）が虫明で制作した「真葛作 楠溪下絵染付手付樽」は、岡山県の重要文化財に指定されて

います。今後の活躍に期待。虫明焼の特徴である伝統的な釉薬は、松の灰から作られます。釉薬はさまざまな材料から作られますが、高い温度で焼くことにより化学変化を引き起こし、美しい色になります。原料の割合合や、焼くときの温度、冷まし方などを変えることによって、発色がまったく変わってきます。



黒井千左作「窯変落雁水指」

承しつつ、象嵌という技法を取り入れた新たな境地を確立しています。象嵌とは、色の違う土を埋め込んで模様を作り出す技法のことです。細かい作業を繰り返し、美しい文様を生み出していきます。新しい釉薬を試したり、象嵌を用いたりして、多様な表現で新しい虫明焼の世界を切り開き、高い評価を受けている黒井さん。

これからも、虫明焼の伝統的な技術をしっかりと守り、後継者の育成にも力を尽くしながら、虫明焼の名声さらさら高まるよう、ご活躍を期待しています。



黒井千左作「象嵌花文大皿」

秋の交通安全県民運動

9月21日から9月30日まで「ゆずりあう 心で走る 岡山路」をスローガンに岡山県下一斉に秋の交通安全県民運動が展開されます。

瀬戸内市においても、9月17日（木）10時から牛窓中学校運動場から出発式を行い、18日（金）には長船・邑久・牛窓の県道で通行車両への啓発活動を行うなど、次の自主重点目標を掲げ、市内各地で幼児、小・中学生、高齢者をはじめ広く市民の皆さんに交通安全を呼びかける行事を予定しています。

●瀬戸内市の自主重点目標

- ①地域・職場等における飲酒運転の根絶
- ②交差点・踏切の安全確認の徹底
- ③夜光反射材の活用推進

飲酒運転を根絶しよう！

また、平成21年6月から飲酒運転に対する行政処分が大幅に強化されました。その一部が下表です。この運動を機会に、幸せな生活を一瞬にして壊してしまう「飲酒運転」の根絶を目指し、ルールを守って思いやりのある運転を実践する大切さを再確認しましょう。

飲酒運転の行政処分

違反行為	違反点数	処分内容
酒気帯び運転： 呼気中アルコール濃度 (0.15mg/ℓ以上0.25mg/ℓ未満)	13点	免許停止90日
酒気帯び運転： 呼気中アルコール濃度 (0.25mg/ℓ以上)	25点	免許取消 (欠格期間2年)
酒酔い運転	35点	免許取消 (欠格期間3年)

国民文化祭をPR

キャラバン隊が本市を訪問

「第25回国民文化祭・おかやま2010」が来年秋に岡山県で開催されます。国民文化祭は、アマチュアを中心とした演劇や吹奏楽など、さまざまな文化活動の成果を全国規模で発表する文化の祭典で昭和61年から行われています。

8月3日、国民文化祭をPRするため、「あつ晴れ！おかやま国文祭」キャラバン隊が本市を訪問しました。本市では、平成22年10月30日（土）と31日（日）の2日間、備前おさふね刀剣の里、ゆめトピア長船、長船町福岡市場小路一帯を会場に、「備前おさふね名刀フェスティバル」が開催されます。

今月のおすすめ本



育てておいしいはじめてのゴーヤー + 島やさい図鑑
八月社 編



暑い夏を涼しく過ごし、地球に優しい「緑のカーテン」としても注目されるゴーヤー。栄養豊富な夏野菜として、おいしい食べ方や栄養学を紹介。健康的で経済的なゴーヤーを試してみませんか。

男の子 女の子の名づけ全百科
田口 二州 著



名前を付ける基本や先輩ママ、パパのこだわり名付け体験記などを紹介。優しい子に、世界に羽ばたく子に...赤ちゃんの幸せな人生を願って、素敵な名前をプレゼントしたいですね！

なきすぎではいけない
内田 麟太郎 作



泣いてもいい。でも、泣き過ぎてはいけません。誰もが経験する大切な人との「お別れの日」。見守り続けたいと願う祖父の孫への愛情を描いた切なくて、優しさあふれる絵本です。

上記の本は市内各図書館・室で借りられます。

■問い合わせ先

- 牛窓図書館 ☎0869-34-5653
- 中央公民館図書室 ☎0869-22-3761
- 長船町公民館図書室 ☎0869-26-2501
- ホームページ <http://lib.city.setouchi.lg.jp/>



あつ晴れ！おさふね国文祭

キャラバン隊からPRグッズが手渡されました